

相模原市公共交通整備促進協議会は相模原市、市議会、自治会連合会、市内各種団体により構成され、昭和44年の設立以来、相模原市域の鉄道、バス交通等、公共交通の整備促進などを目的に鉄道、バス及びタクシー事業者への要望活動や、公共交通の利用促進に向けた啓発活動等を行っています。



## 相模大野駅にホームドアが設置されました

令和6年9月、小田急線相模大野駅の全線(1~4番線)にホームドアが設置されました。相模大野駅は、相模原市内で2番目に乗降客数が多い駅であり、相模原市の南の玄関口でもあることから、本協議会でも、小田急電鉄に対し、ホームドアの設置を要望してきました。



※特急ロマンスカーの停車駅である相模大野駅では、ロマンスカーや通勤車両など、車両ごとにドアの位置や形状が異なるため、車両により開閉幅等が変わる大開口ホームドアを使用しています。  
※市では、ホームドアの設置費用の一部を補助しています。



## 市内各鉄道事業者が「精神障がい者割引」を導入

令和7年4月からJR東日本及び小田急電鉄が精神障がい者への運賃割引制度を導入します。また、神奈川中央交通においては、すでに東京都内で導入しておりますが、令和7年4月から対象エリアを拡大し、相模原市内も適用されます。

※京王電鉄は、令和5年10月から精神障がい者割引を導入しています。

※割引の対象・割引率などの詳細は、各鉄道事業者のHP等をご確認ください。

## 相模原出身バンド [Alexandros] の「ワタリドリ」が 相模大野駅の列車接近メロディに!

相模原出身バンド [Alexandros] の代表曲「ワタリドリ」が、令和6年9月から小田急線 相模大野駅の上下線ホームにおける列車接近メロディとして使用されています。

相模原でのライブにて、[Alexandros] が即興で披露した「ワタリドリ」の列車接近メロディver.が、ファンや地元住民からの要望を受け、小田急線の列車接近メロディとしては約5年ぶりに、相模大野駅の列車接近メロディとして導入されることになりました。

※列車接近メロディは、上り線と下り線で異なるフレーズを使用しています。

## 交通事業者における人材確保の支援

神奈川県タクシー協会 相模支部 相模原地区会と相模原市は、令和6年3月に「移動手段の確保等に関する連携協定」を締結し、将来にわたり持続可能な交通体系の確立を目指した連携、協力を進めています。

そうした中、令和7年2月には、ハローワーク相模原、神奈川県タクシー協会 相模支部 相模原地区会、相模原市の共催で、市内公共交通の運転手確保に向けたタクシードライバーセミナーを開催し、19名の方にご参加いただきました。

今後も、関係機関等の連携・協力による公共交通の整備促進運動に取り組んでまいります。



## 令和6年度の要望活動を実施しました！

相模原市公共交通整備促進協議会では、公共交通の利便性の向上に向けて、令和7年1月及び2月に要望活動を行いました！

### 【令和6年度主な新規要望】

- ・自動運転への取組（神奈川中央交通株式会社）  
運転手不足への対応のため、自動運転への取組を進めることを要望しました。
- ・バス停の上屋やベンチの設置拡充（神奈川中央交通株式会社）  
利用環境の向上のため、上屋やベンチのさらなる設置を要望しました。



### 《その他の要望》

- ・東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社  
横浜線の輸送力増強、相模線の複線化等
- ・東日本旅客鉄道株式会社 八王子支社  
中央本線の輸送力増強、藤野駅ホームの屋根の増設等
- ・小田急電鉄株式会社  
急行電車の市内駅への停車、小田急多摩線の延伸等
- ・京王電鉄株式会社  
京王相模原線の輸送力増強等
- ・神奈川中央交通株式会社  
輸送計画の改善、バス利用者の利便性向上等
- ・県タクシー協会相模支部相模原地区会  
利用者サービスの向上、バリアフリー施策の推進等  
ほか

### 相模原市が目指す将来の交通のすがた

相模原市では、令和4年3月に「相模原市総合都市交通計画」を策定し、鉄道や路線バスなどの公共交通中心の持続可能な交通体系の確立を目指しています。



### 都市交通の充実のために寄附であなたも市政に参加してみませんか！

相模原市では、都市交通施設の整備にかかる費用の一部にするため、都市交通施設整備基金への積立を行っており、市民の皆様や企業などからの寄附を受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



## 相模線複線化等促進期成同盟会 公式SNS

相模線の沿線情報や同盟会の取組などを発信しています！

公式ホームページもチェック♪

GOGO相模線



公式X



公式HP